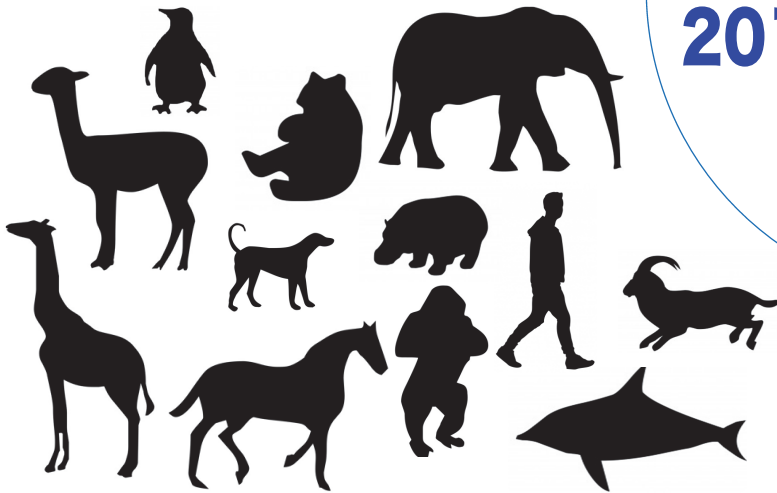


第9回
基礎法学総合シンポジウム

動物と法

2015年7月4日(土)

13:00 - 18:00



野生動物・家畜・実験動物、動物裁判の歴史、動物保護の国際比較、動物保護団体の役割。動物と法をめぐる多様な問題に法学者が挑む。人間中心主義は超えられるのか。

開会挨拶 佐藤 岩夫 (日本学術会議会員・東京大学社会科学研究所教授)
企画趣旨説明 浅野 有紀 (日本学術会議連携会員・同志社大学大学院司法研究科教授)

第1部 報告

嶋津 格 (日本学術会議連携会員・千葉大学名誉教授)
「動物保護の法理を考える」

新田 一郎 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)
「動物・生類・裁判・法——日本法制史からの俯瞰」

高橋 満彦 (富山大学人間発達科学部准教授)
「野生動物法の多様な諸相について——社会との複雑な関係性の反映」

浅川 千尋 (天理大学人間学部教授)
「ドイツ憲法から見た動物保護と法
——動物実験規制と人間中心主義克服を中心に」

青木 人志 (一橋大学大学院法学研究科教授)
「動物保護法の日英比較——とくに動物虐待の訴追をめぐって」

第2部 総合討論

司会 北村 一郎 (東京大学名誉教授)
飯田 高 (東京大学社会科学研究所准教授)
閉会挨拶 小森田 秋夫 (日本学術会議会員・神奈川大学法学部教授)

場所：
日本学術会議講堂

地下鉄千代田線 乃木坂駅前



主催：
・基礎法学系学会連合
日本法社会学会
日本法哲学会
比較法学会
法制史学会
比較家族史学会
民主主義科学者協会法律部会
・日本学術会議法学委員会

連絡先：
日本学術会議事務局・第1部担当
Tel: 03-3403-5706
E-mail: s251@scj.go.jp